行事企画書

提　出　令和4年11月5日

企画責任者

佐藤　成浩（4年電気電子工学科 競技麻雀同好会長）

企画名

　高専麻雀王決定戦

目　的

　現在開催されている学生麻雀連盟主催の大会はオフラインで予選が行われるものが少なく、通常活動の成果を発揮できる場があまりない。そこで同好会内大会を開催し、会員のオフライン大会経験を積むとともに、会員以外の生徒も参加可能とすることで競技麻雀同好会の活動内容を知ってもらうことを目的とする。

日　時

令和4年12月11日(日) 午後1時 ～ 午後6時30分

場所ならびに感染症防止対策

　企画は課外活動共用室1で行う。

　感染症対策として、マスクの着用・アルコール消毒の徹底、室内の換気、試合ごと麻雀牌の消毒をする。

　また、参加者全員の健康チェック提出を確認する。

内　容

競技麻雀同好会主催のオフライン麻雀大会である。以下に大会規則を列挙する。

＜規則＞

・競技は1卓4人で行う、東南二風の半荘を以って1回戦とする。半荘に於いて、1周目を東場、2周目を南場とする。3回戦行い優勝者を決定する。

・人数に応じて卓数を決定し、卓ごとの上位1～2名が準決勝、決勝卓へと進む。

・準決勝、決勝卓に進めなかった者同士も同時並行で試合を行い、順位を決定する。

・その他競技麻雀ルールについては学生麻雀連盟の競技規定にのっとるものとする。重要なものを以下に列挙する。

　〇主要競技規定

　・東南戦（西入なし）。25,000点持ち30,000点返し。オカは全てトップが取得する。

　・親は自7で山を切り出す。

　・喰いタン後付け有。平和ツモあり。一発・赤（各1枚）・裏ドラ・槓ドラ・槓裏ドラ有。

槓ドラは即めくり。

　・一本場は300点。流局時は、場に3,000点。ダブロンなし（頭ハネ）。

　・途中流局なし。4回のカンが行われていた場合、5回目のカンは不可。

　・オーラスの親の聴牌やめ、和了やめ不可。

　・30符4翻、60符3翻は切上げ満貫とする。

　・流し満貫なし。人和なし。数え役満なし。役満は純粋な複合に限り、ダブル役満以上を認

める。

　〇罰則規定

　・チョンボは卓外に10,000点を出し、その局は無かったものとする。

　・和了放棄は、全てノーテン扱いとし、その後の仕掛けを認めない。

　・空ポン、空チー、空カンは1,000点供託して続行、錯ポン、錯チー、錯カンは和了放棄

とする。但し、錯行為は、打牌が完了するまで変更できる。

　・誤ロン・誤ツモは和了放棄とする。但し、手牌を開いた場合はチョンボとする。

　・立直後の誤発声、多牌・少牌は和了放棄とする。

・なお本大会は競技麻雀大会であるため、試合中の私語は厳禁とし、丁寧な所作を心掛け、試合前後の挨拶、アガリ・チー・ポン・カン・リーチ宣言、点数申告等の発声を対局者全員に聞こえるよう必ず行うものとする。

運営計画

～11/27(金)　広報用ポスター作製。ポスターにGoogleフォームのURLを記入し、参加者の人数を確認する。

12/11(日)　開催